

平成 25(2013)年度事業報告書

一般財団法人 高度映像情報センター

(A V C C)

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日

I はじめに

平成 25 年 4 月 1 日より内閣総理大臣認可の「一般財団法人」として新たなステージに立った高度映像情報センター(AVCC)は、平成 25 年度、個人の「レジリエンス」を高める KK²(震が関ナレッジスクエア)事業と、地域の「レジリエンス」を高めるコンサルティング事業・運用保守事業とのシナジーを追求してきました。

「大船渡市 デジタル公民館まっさき」活動では、3.11 東日本大震災・大津波で甚大な被害を蒙った岩手県気仙地区を継続的に訪問、この地域のネット環境整備やパソコン・ネットよろず相談等を行いながら、地域の方々の発災時およびその後のお話を伺う、「共に考え、共に学ぶ」ボランティアを実施しました。これらの講話はすべて収録しアーカイブしており、気仙の「レジリエンス」を学ぶ貴重なプログラムとなりました。「救援物資よりも人の心」「一人では生きていけない、共に生きる」「公助を当てにできずコミュニティだけが頼りだった」といったことが淡々と語られ、そして「いつ何が起きてもおかしくないのが人生、次は君達の番だ！」と、皆さんが口を揃えて都会から出向いた”よそ者”を戒める言葉が印象的でした。

この戒めを踏まえ、参加者が帰宅困難者になって KK²で一晩を過ごす「災強！震が関防災キャンプ」を平成 25 年度に 3 回開催しました。これは知識・スキルを伝えるプログラムでなく、参加者が体験を通じて「気付き、考え、行動する」プログラムです。勇気を出して「特別な日」を過ごすことで、参加者自身の「防災体質」や「レジリエンス」強化に役立つと考えています。

それにしても平成 25 年度も「今迄経験したことがない」と形容された大災害が日本各地で起こりました。この体験から、行政は「ハードウェア」の復興で手一杯、人と人の絆やコミュニティの再生といった「ソフトウェア」は地域住民任せ、よそ者は継続して「寄り添う」くらいしかできないことを実感しました。また「日常があったから非日常が乗り切れた」という気仙地区のみなさんの言葉から、平日頃からの強い「絆」のコミュニティがあったからこそ逆境から立ち直れる、被災地域の「レジリエンス」を学ぶことができました。

「国土強靱化(ナショナル・レジリエンス)」が掲げられ、日本が長期低迷状態から脱する明るい雰囲気をもたらしたのはとてもいいことですが、予算を増やす仕組みや制度を構築するハード・システムの整備だけでなく、個人、組織、地域の「レジリエンス」をどう高めるかといった、ソフト・運用とのシナジー効果を得ることが重要です。また「生涯現役」という言葉が広がってきましたが、国民一人一人が国や社会の置かれている状況に鑑み、できるだけ社会のお荷物にならず、社会に役割を持ち生きるのかが問われています。

AVCC は、KK² 事業を通して、みなさんと共に「しごと力」「レジリエンス力」を高めていきます。

Ⅱ 震が関ナレッジスクエア(KK²)事業

(1) 事業全体

-1 自主プログラムとのべ参加者数

平成25年度は、206プログラムを実施しました。延べ参加者数は、KK²会場での参加者が1,397名。CSによるライブ配信での参加者は、大船渡市末崎地区公民館472名、陸前高田市長洞元気村仮設住宅集会所で96名。インターネットによるライブ配信の参加者は98名です。またWebサイトで公開しているオンデマンドコンテンツの視聴は23,505名。合計のべ25,568名がプログラムに参加していただきました。

図-1 自主プログラムと参加者数

	プログラム内容	実施回数 および コンテンツ数 (web)	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
				メンバー	Web会 員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洞 元気村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
人と人の絆と 地域の再生	デジタル公民館 「まっさき」事業	6	84	/	/	/	364	(364)	/	/	1,944	2,392
	災強！震が関防災キャンプ	3	89	(36)	(26)	(27)	/	/	/	/	2,411	2,500
	命をつなぐポジティブ防災	1	13	(8)	(0)	(5)	/	/	/	/	1,581	1,594
しごとカ向上、 エキスパート と学ぶ	エキスパート・スタジオ	4	136	(31)	(48)	(57)	95	(41)	(4)	(50)	3,148	3,379
	コンビンシー・チェック(Web)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	128	128
	しごとカ道場	2	21	(12)	(5)	(4)	/	/	/	/	719	740
	しごとカ向上ライブ러리 (Web)	12	/	/	/	/	/	/	/	/	1,403	1,403
	カウンセリングプログラム	23	23	/	(23)	/	/	/	/	/	/	23
	キャリアカフェ	6	57	(26)	(12)	(19)	/	/	/	/	2,049	2,106
	goodbooks(Web)	120	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	イノベーションプログラム	1	13	(9)	(4)	(0)	7	/	/	(7)	364	384
社会の課題を担うア クティブシニアを応援	エキスパート・スタジオ	2	58	(20)	(24)	(14)	51	(7)	(13)	(31)	838	947
日本文化に親し む交流事業	震が関寄席	12	422	(126)	(132)	(164)	94	(34)	(60)	/	4,013	4,529
	震が関ミュージックサロン	4	176	(10)	(21)	(145)	30	(19)	(11)	/	1,790	1,996
	DREAMS ALIVE MUSIC!!	1	41	(4)	(4)	(33)	10	(4)	(6)	/	605	656
	ワインセミナー	4	108	(60)	(41)	(7)	/	/	/	/	1,609	1,717
	震が関シアター	1	51	(2)	(29)	(20)	5	(3)	(2)	/	853	909
その他	協賛プログラム	4	105	(0)	(0)	(105)	10	/	/	(10)	50	165
	合計	206	1,397	(344)	(369)	(600)	666	(472)	(96)	(98)	23,505	25,568

※ 末崎地区公民館(衛星)、長洞元気村(衛星)の参加人数は、H25年度 大船渡市「デジタル公民館まっさき」事業での現地活動参加、ライブ配信参加の合計です。

-2 メンバー数および Web 会員数

メンバー数および Web 会員数は以下の通りです。前年度に比べメンバー数は減少し厳しい状況が続いています。新規メンバー獲得に向けた提案活動や事業の PR 活動の強化が継続的な課題です。

図-2 メンバー種別

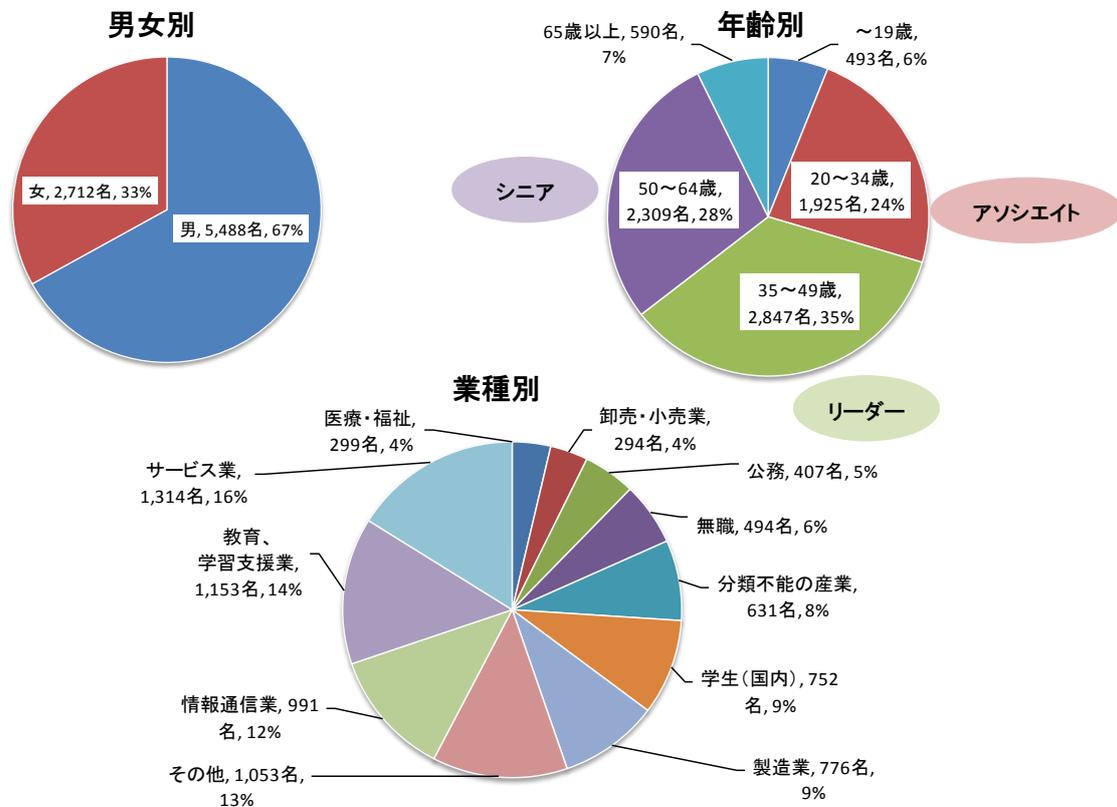
	メンバーの種類	年会費
協賛メンバー	民間企業・各種団体	一口126,000円/年、一口以上
	NPO法人	一口 63,000円/年、一口以上
	大学・専門学校	一口63,000円/年、一口以上
	個人	12,600円/年
一般法人メンバー		一口126,000円/年、一口以上
Web会員		無料(登録制)

図-3 メンバーおよび Web 会員数

	協賛メンバー				法人メンバー	協賛メンバー (個人)	Web会員
	民間企業・ 各種団体	NPO法人	大学・ 専門学校				
平成25年度	33	22	2	9	6	34名	8,200名
平成24年度	41	26	3	12	7	32名	7,268名

Web 会員数は、前年度に比べ 932 名増加し 8,200 名。属性は以下の通りです。「アソシエイト」(20～34 歳)、「リーダー」(35 歳～49 歳)、「シニア」(50 歳～64)各層それぞれ約 3 割と均等な割合となっています。

図-4 Web 会員の属性



-3 施設利用状況(スタジオ、ラウンジ、エキスパート倶楽部)

①スタジオ貸し出し

セミナー、会議、交流会(パーティ)等のスペース貸出し及びライブ配信・収録・同時通訳・TV 会議等の技術サービスを行っており、KK² 事業の重要な収入源です。実績が低迷している現状を踏まえて、PR 活動の強化と料金体系等を見直し、稼働率の向上をめざしていますが、昨年度に比較して、スタジオ、エキスパート倶楽部ともに利用者数がやや減少しました。

- ・開館日:月曜日から土曜日(日曜祝日/年末年始を除く)
- ・開館時間:07:00~23:00

②交流カフェ「エキスパート倶楽部」貸し出し

ランチ・カフェサービス(平日 11:30~15:00)以外の時間帯は、レンタルスペースとしてご提供(貸切、予約制)します。早朝及びランチ・カフェサービス後(15:00以降)の講習会/会議、夕刻や土日の交流会・パーティ利用について、稼働率の向上をめざしました。

*料飲サービスは株式会社メディアリンクに委託しました。

③ラウンジのリニューアル(TV 会議スペースの増設)

ラウンジにはメンバー専用の PC 利用席 8 席がありましたが、最大 16 名の TV 会議スペースへリニューアルし、メンバー限定で貸し出しを行いました(平成 25 年 2 月より)。55 インチディスプレイ、デジタルオーディオシステム、HD 対応 TV 会議システム、光回線を備えています。

- ・部屋のみ 1 時間 5,400 円(税込)
- ・TV 会議利用 1 時間 8,640 円(税込)

リニューアル後のラウンジ



④ホワイエのリニューアル

前項③のラウンジリニューアルに伴い、メンバー専用の PC 席 4 席に減らしホワイエに移設しました。

リニューアル後のホワイエ



図-5 施設利用者数のべ人数

	スタジオ				ラウンジ (PC席)	エキスパート倶楽部			KK2施設 利用者数 合計
	利用者数計	KK2主催事業 参加者	主催事業数	レンタルス ペース利用者		利用者数計	ランチ利用者	パーティ 参加者	
平成25年度	6,114名	1,245名	49回	4,633名	599名	16,089名	12,613名	3,476名	26,836名
平成24年度	6,461名	1,691名	37回	4,770名	689名	18,872名	15,108名	3,764名	30,103名

※協賛プログラム参加者、カウンセリングプログラムは、KK2主催事業に含む

(2) 人と人の絆と地域の再生

-1 大船渡市「デジタル公民館まっさき」

平成 25 年度の活動は、平成 24 年度復興庁(文部科学省)の委託を受けて実施した「学びを通じた被災地のコミュニティ再生支援事業」を発展継続することとし、身の丈に合った自主事業として実施しました。

①ICT 環境の提供と運用管理

末崎地区公民館、小中井仮設住宅に CS 受信・ノート PC・インターネット環境を提供しました。

②CS 受信環境の運用管理

長洞元気村仮設住宅集会所、末崎地区公民館に CS 受信(JCSAT 2A)アンテナと、ライブ受信・コンテンツ蓄積サーバ(STB)の設置・運用管理を継続しました。

③光回線・無線 LAN・ノート PC 等ネット環境の提供

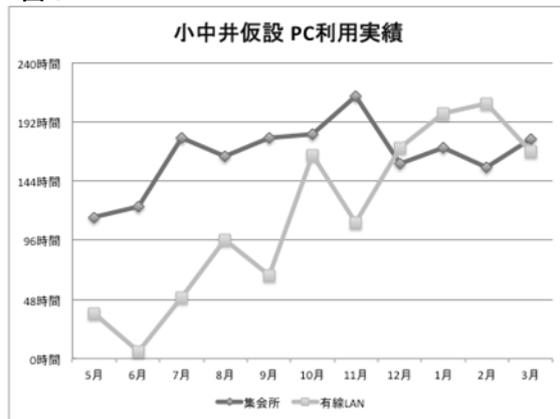
平成 24 年度に末崎地区公民館に整備した ADSL 回線を平成 25 年度から光回線契約に切り替え、無線 LAN-APを整備しインターネット環境を強化しました。併せて末崎町小中井仮設住宅集会所に光回線敷設と無線 LAN 環境を整備しました。また碁石地区復興まちづくり活動用に有線 LAN を敷設しました。

ノート PC は、末崎地区公民館に常設 2 台、小中井仮設住宅集会所に常設 2 台、碁石地区復興まちづくり用に 1 台、パソコン・ネットよろず相談用に 5 台、計 10 台用意し、windowsXP から windows7 に OS を変更し、ネット環境は遠隔運用管理しました。

図-6



図-7



④TV 会議システムの運用管理

末崎地区公民館と KK² が対向する TV 会議システムを整備し活用しました。

⑤現地活動と成果

学生、社会人、シニアの三世代で構成する「共に考え、共に学ぶボランティア」活動支援者を募集し隔月で訪問、末崎地区公民館を拠点に活動しました。活動支援者の年齢構成は、アソエイト層(20～34 歳)、リーダー層(35～49 歳)、シニア層(50 歳以上)各層にほぼ均等に分散しており、世代を超えた活動となっています。

図-8 活動日程と活動支援者数

	日 程	事前説明会	活動支援者数
第 1 回	2013 年 5 月 10 日(金)～12 日(日)	5 月 8 日(水)	10 名
第 2 回	2013 年 7 月 12 日(金)～14 日(日)	7 月 10 日(水)	14 名
第 3 回	2013 年 9 月 13 日(金)～15 日(日)	9 月 10 日(水)	14 名
第 4 回	2013 年 11 月 8 日(金)～10 日(日)	11 月 6 日(水)	14 名
第 5 回	2014 年 1 月 10 日(金)～12 日(日)	1 月 8 日(水)	15 名
第 6 回	2014 年 3 月 14 日(金)～16 日(日)	3 月 12 日(水)	17 名
合 計			84 名(平均 14 名)

(a)PC ネットよろず相談

パソコンの使い方からインターネットに関して、現地の方々のお困り事にマンツーマンで対応しました。

現地参加者は各回 26 人前後でしたが、3 月に開催した第 6 回は 19 名と減少。これは 3 月にイベントや漁業最盛期と重なることが原因と考えられるため、次年度活動では、3 月を避ける予定です。

参加者は、高齢者率が高く、リピーター中心の活動になっており、若い参加者、新しい参加者が少ない結果となっています。現地参加者に PC ネットよろず相談の満足度および次回も参加したいかを伺いました。総じて高評価となっており、5 段階評価で最上位の「とてもよかった」は全体で 79%、「ぜひ参加したい」は全体で 75%となっています。

現地参加者に自宅に PC を持っているか、ネット環境があるかを伺いました。累計で集計したところ、PC 所持率は 99%、ネット環境整備率は 89%と、IT 環境を持った人が参加する場となっており、ネット活用が進みつつあります。

図-9 活動時間と参加者数

	活動時間	延参加者
第 1 回	7 時間	28 名
第 2 回	8 時間	25 名 ^(*)
第 3 回	8 時間	27 名 ^(*)
第 4 回	8.5 時間	28 名
第 5 回	8.5 時間	28 名
第 6 回	9 時間	19 名
	計 49 時間	計 155 名

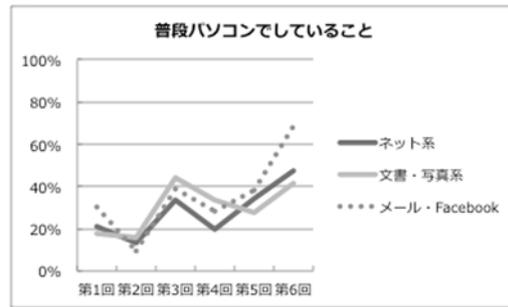
(*) Web メール学習会を含む

PC ネットよろず相談 風景



また、現地参加者に普段パソコンでしていることを「ネット系(インターネットの閲覧/ブログ/ホームページ作成)」と、「文書・写真系(文書作成/写真保存/計算ソフト)」、「メール・Facebook」それぞれについてアンケート調査を行いました。その結果「ネット系」「文書・写真系」ともに上昇傾向にあります。特に、「メール・Facebook」は、利用率が増えてきています(第 1、2 回活動平均 20%、第 3、4 回活動平均 34%、第 5、6 回活動平均 53%)。

図-10



(b)「まっさきに学ぶ!」「気仙に学ぶ!」

末崎町在住者のお話を伺う「まっさきに学ぶ!」や、気仙在住者のお話を伺う「気仙に学ぶ!」を実施しました。各回のプログラムのテーマ、講師、参加者数は下記の通りです。

第 6 回「気仙に学ぶ!」風景



図-11 「まっさきに学ぶ!」「気仙に学ぶ!」テーマ、参加者数

	「まっさきに学ぶ!」	参加者数	「気仙に学ぶ!」	参加者数
第1回	「碁石地区のあの日あの時 そしてこれから」 碁石地区復興まちづくり協議会 大和田東江さん/及川宗夫さん	13名 支援メンバー10名 地域の方3名	陸前高田市長洞元気村 仮設住宅訪問 村上誠二さん(事務局長) 戸羽貢さん(村長)	23名 支援メンバー10名 元気村なでしこ会他13名
第2回	ハネウェル居場所ハウス訪問 「ケセンボケー座」グローバルばあちゃん あの日あの時。暮らしづくりまちづくり 社会福祉法人典人会地域貢献部長 熊谷君子さん	24名 支援メンバー14名 千葉大チーム5名 地域の方5名	大船渡津波伝承館訪問 館長(齋藤製菓専務取締役) 齋藤賢治さん	19名 支援メンバー14名 千葉大チーム5名
第3回	鮮魚シタボ訪問 村上勝弘さん/村上富士子さん	17名 支援メンバー14名 地域の方3名	陸前高田市 普門寺訪問 「法話・五百羅漢プロジェクト・ 世界レベルの景色・海産物」 熊谷光洋さん(住職)	16名 支援メンバー14名 地域の方2名
第4回	映画「1000年の山古志」鑑賞会 *長洞元気村(10名)、小中井仮設(14名)でも 上映	46名 支援メンバー14名 地域の方32名	「生きるを考える 私たちができること」 岩手県立高田病院 前院長 石木幹人さん	34名 支援メンバー14名 地域の方20名
第5回	「祖父の思いと碁石の未来を描く “海さんぼ物語”」 ごいし荘別邸[海さんぼ] 常務 大和田弘樹さん	36名 支援メンバー15名 地域の方21名	「災害復興とこれから 醸成したいこと・ライフワーク」 酔仙酒造 会長 金野靖彦さん	32名 支援メンバー15名 地域の方17名
第6回	“まっさき”ふれあいフォーラム	25名 支援メンバー17名 地域の方8名	陸前高田 長洞元気村 村上誠二さん(事務局長) 元気村語り部ツアー わかめの芯抜き作業体験	24名 支援メンバー17名 地域の方1名 元気村なでしこ会他6名
		計 161名		計 148名

⑥映像プログラム公開

現地活動前赴 (b)「まっさきに学ぶ!」「気仙に学ぶ!」他の内容を映像収録し、Web コンテンツとして公開しました。

図-12 平成 25 年度「まっさきに学ぶ!」公開コンテンツ(5講座)



第 1 回 まっさきに学ぶ!
「碓石地区復興まちづくり協議会」



第 2 回 まっさきに学ぶ!
「あの日あの時。暮らしづくりまちづくり」



第 3 回 まっさきに学ぶ!
「鮮魚シタボ」



第 4 回 まっさきに学ぶ!
「まっさき地域の近況と復興計画について」



第 5 回 まっさきに学ぶ!
「祖父の思いと碓石の未来を描く」

図-13 平成 25 年度「気仙に学ぶ!」公開コンテンツ(6講座)



第 3 回 気仙に学ぶ!
「陸前高田 普門寺」



第 4 回 気仙に学ぶ!
「生きるを考える ～私たちにできること～」



第 4 回 気仙に学ぶ! 番外編
「元気村村上さん 会計士野田さん 対談」



第 5 回 気仙に学ぶ!
「災害と復興計画・これから醸成したいこと・ライブ ワーク講演」



第 6 回 気仙に学ぶ!
「被災地長洞元気村のチャレンジ」



第 6 回 気仙に学ぶ!
「元気村語り部ツアー」

⑦竹とんぼ教室支援活動

「どこ竹武蔵野三鷹」の協力により、平成 25 年度地域 7 名、活動支援者 5 名が認定講師となり、末崎での独自の活動もスタートしました。今年度の活動実績としては、竹とんぼ講師育成講座 2 回、竹とんぼ教室 2 回を現地活動したほか、認定講師グループの独自活動で、陸前高田市のモビリア仮設住宅、気仙大工伝承館からの要請による出前竹とんぼ教室が各 1 回。居場所ハウスでのミニ門松作り講習 1 回実施しました。

竹とんぼ教室 講師養成講座風景



⑧Web サイト運営、Facebook での情報発信

Web サイト「デジタル公民館まっさき」(http://www.massaki.jp)を運営しました。サイトアクセス数は約 50 件/日と少なく、運営も KK²事務局でのみ行っているため、十分な記事投稿・情報発信が行えていないのが現状です。(平成 25 年度記事投稿総数 81 件)。末崎町の公民館や現地から情報発信する枠組み・記者(地域レポータ)の育成が課題となっています。

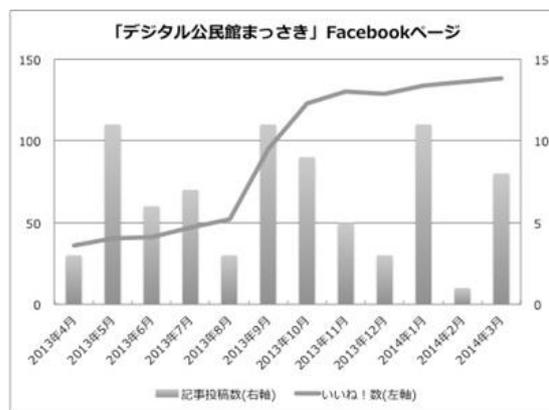
Web サイト「デジタル公民館まっさき」



併せて[@massaki.jp]ドメインのメールアドレスの発行を行い、初めてメールに触れる人への指導を行いました。

また、Facebook「デジタル公民館まっさき」FB(公開)と関係者グループ(非公開)の2つの FB を運用し、情報共有と発信を行いました。サイトアクセス数の伸び悩みが見られており、継続的なサイトの管理・更新が必要ですが、併せて Facebook との連携を強化する必要性が挙げられます。

図-14



Facebook「デジタル公民館まっさき」



⑨KK²プログラム 衛星ライブ中継

以下の KK²プログラムについて、衛星ライブ中継を行いました。

図-15 衛星ライブ中継 プログラム

日程	「エキスパート・スタジオ」
2013年9月6日(金)	野田 弘子さん(公認会計士)
2013年10月7日(月)	杉本 敬三さん(フレンチレストラン オーナーシェフ)
2014年1月30日(木)	柴田 文啓さん(臨済宗妙心寺派開眼寺 住職)
2014年3月25日(火)	塩谷 靖子さん(ソプラノ歌手)

日程	「霞が関寄席」
2013年4月26日(金)	神田すずの講談ってこんな話もあるんです!
2013年5月29日(水)	馬吉・駒与志二人会
2013年6月19日(水)	「今そこ演芸会」
2013年7月23日(火)	金原亭若手一門会
2013年8月30日(金)	霞が関笑いの陣
2013年9月18日(水)	立川談慶 独演会
2013年10月30日(水)	金原亭若手一門会
2013年11月29日(金)	今そこ演芸会
2013年12月4日(水)	馬吉・駒与志二人会
2014年1月22日(水)	マジックサロン
2014年2月26日(水)	金原亭若手一門会

日程	「霞が関ミュージックサロン」
2013年4月12日(金)	三味線・笛・尺八の世界～古典から現代まで～
2013年7月26日(金)	米内山明宏・佐藤慶子 ～手のアート、見る音楽、聴く音楽～
2013年9月27日(金)	DREAM ALIVE MUSIC!! いつでも夢と音楽を
2013年12月9日(月)	俊英たちによる魅力の弦楽トリオ
2013年3月19日(木)	ソプラノ&バリトンによるおもしろコンサート

日程	「霞が関シアター」
2013年6月21日(金)	医す者として

⑩今後の課題

(a) まっさきからの情報発信

デジタル公民館まっさきサイトの情報は活動支援者によるものが圧倒的に多く、真にまっさき在住者の情報発信が少ない状況です。デジタル公民館まっさきサイトに写真や記事をより気軽に投稿シェアできる仕組みを工夫し、また Facebook とのシナジーを進める必要があります。

(b) 活動支援者の役割

活動支援者と現地参加者の固定化が進み、参加者への個別対応はできたが、公民館活動のサポートが担えていません。従来型の PC の操作や手法の解説指導のみではなく、デジタル公民館まっさき活動支援者の役割を具体化する必要があります。

(c) 公民館機能の再構築

本活動のミッションは、住民自治、社会教育の両面から地域コミュニティの要となり、平時も非常時も地域のハブとなる公民館の機能を再構築することにあります。都会から出向いた活動支援者が主体の取組みに、現地参加者は「客」として参加している傾向がまだまだ強いですが、「まっさきの、まっさきの人による、まっさきのための公民館活動」を作り上げることを目指します。

-2 官民交流の場の提供

NPO 法人 NPO 事業サポートセンターが主催する「KK²ランチミーティング」は、東日本大震災発災をきっかけに復興支援に向けた情報交換の場としてスタート。行政、NPO、企業、法曹など様々な分野の若手が集まり情報交換、交流を目的としています。平成 23 年度より継続してほぼ毎月行っており、平成 25 度は 11 回開催しました。参加者数はのべ 134 名です。

KK²ランチミーティング風景



-3 災強！霞が関防災キャンプ ～帰宅困難を体験して「防災体質」になろう～ 【新プログラム】

平成 25 年度よりスタートした新プログラム。災害発生時の帰宅困難者という想定で、制約のある環境下で見知らぬ者同士で助け合いながら一晩を過ごします。実際の体験を通じて自分たちで考え、学び、気づきを得ることを目的としています。メールリストを活用し約 20 日間講師と参加者が交流を行い、各人の防災課題をクリアすることで、防災意識を継続し本当の「防災体質」を目指します。今年度 3 回開催し、89 名の方に参加していただきました。

第 3 回 災強！霞が関防災キャンプ風景



図-16 「災強！霞が関防災キャンプ」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洞 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
第1回 災強！霞が関防災キャンプ	2013/7/19(金)	38	(16)	(11)	(11)				1,034	1,072	
第2回 災強！霞が関防災キャンプ	2013/10/18(金)	27	(9)	(9)	(9)				577	604	
第3回 災強！霞が関防災キャンプ	2014/3/28(金)	24	(11)	(6)	(7)				800	824	
合計		89	(36)	(26)	(27)	0	(0)	(0)	2,411	2,500	

-4 命をつなぐポジティブ防災 ～2日間で市民救助隊(CFR)隊員を訓練します～【新プログラム】

平成 25 年度よりスタートした新プログラム。大規模災害が発生すると、ライフラインや警察、消防といったあらゆる機能が麻痺し被災者は一時的に孤立無援の状況に陥ります。その中でいかに自分の家族とコミュニティを守り生き延びるための基本的な学びを行う 2 日間の市民救助隊 (Community First Responder) 養成訓練です。今年度 1 回開催しました。

第 1 回 命をつなぐポジティブ防災風景



図-17 「命をつなぐポジティブ防災」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洞 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
命をつなぐポジティブ防災 ～国民総ファーストレスポnder化プロジェクト～	2013/11/16(土) 2013/11/17(日)	13	(8)	(0)	(5)					1,581	1,594
合計		13	(8)	(0)	(5)	0	(0)	(0)	(0)	1,581	1,594

(3)しごと力向上・エキスパートと学ぶ

-1 キャリア教育プログラム「エキスパート・スタジオ」～社会で活躍する人のしごと力を学ぶ～

「エキスパート・スタジオ」は、様々な分野で活躍するエキスパートをゲストに迎え、「仕事とは」「働くとは」「働く喜びとは」について考え学ぶインタビュー形式のキャリア教育プログラムです。ゲストは、さまざまな職業で活躍する若い世代から、人生二周目で社会の課題解決に挑戦するアクティブシニアまで、目の前の課題に全力で挑戦するエキスパート達です。生涯現役版「エキスパート・スタジオ」(P22 (4)-1 参照)を含め、今年度6名を紹介し、ゲストは30名となりました。

図-18 「エキスパート・スタジオ」Web コンテンツ



制作：東京一橋大学生涯学習センター(AVCC)株式会社・P/F/リンク
Copyright © 2014 Advanced Visual Communication Center/Media Link co.,Ltd. All Rights Reserved

図-19「エキスパート・スタジオ」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末梢地区 公民館 (衛星)	長洲 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
第25回 野田弘子さん (公認会計士)	2013/9/6(金)	40	(7)	(24)	(9)	55	(40)	(1)	(14)	911	1,006
第26回 杉本敬三さん (フレンチレストランオーナーシェフ)	2013/10/7(月)	24	(8)	(7)	(9)	15	(1)	(1)	(13)	1,041	1,080
第27回 村瀬美幸さん (チーズソムリエ)	2013/11/1(金)	32	(11)	(13)	(8)	11	(0)	(2)	(9)	661	704
第28回 熊代幸子さん (客室乗務員)	2013/11/15(金)	40	(5)	(4)	(31)	14			(14)	535	589
合計		136	(31)	(48)	(57)	95	(41)	(4)	(50)	3,148	3,379



第25回 野田 弘子さん



第26回 杉本敬三 さん



第27回 村瀬美幸 さん



第28回 熊代幸子 さん

図-20「エキスパート・スタジオ」ゲストのコンピテンシー

プログラム	人間力				知・考力			行動力
	自己 認識 力	マ ネ ジ メ ン ト カ	感 情 共 感 力	ケ コ ミ シ ョ ン カ	状 況 把 握 力	原 因 究 明 力	選 択 決 定 力	
第25回 野田弘子さん (公認会計士)				●	●			
第26回 杉本敬三さん (フレンチレストランオーナーシェフ)		●						●
第27回 村瀬美幸さん (チーズソムリエ)						●		●
第28回 熊代幸子さん (客室乗務員)			●		●			

-2 コンピテンシー・チェック

～「Feel」「Think」「Act」あなたのコンピテンシーをチェック～

社会に貢献している人、社会で活躍する人、優れた仕事をする人が備える「しごと力」の中核となるコンピテンシー「Feel(人間力)、Think(知・考力)、Act(行動力)」について理解し、自分自身の学習課題を知る Web 学習プログラムです。平成 25 年度は、Web から 128 名に利用いただきました。

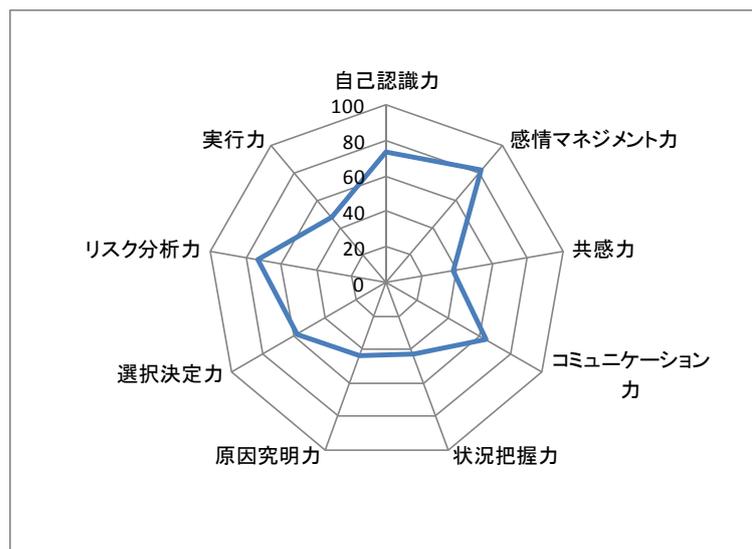
なお、学習者を LMS で管理し個人の学習履歴を提供するサービスも行っており、継続的に早稲田大学人間科学部の講座で活用いただいています。受講者は 131 名でした。

コンピテンシー・チェック受講 Web 画面



図-21 コンピテンシー・チェック平均スコア(KK² Web での受講者) 128 名

講座名		ケーススタディ	理解度 平均スコア
人間力	自己認識力	「就職活動」	73
	感情マネジメント力	「年下の上司」	82
	共感力	「父親の転職」	38
	コミュニケーション力	「バイトのシフト交替」	64
知・考力	状況把握力	「町のゴミ問題」	43
	原因究明力	「パソコン故障の原因」	44
	選択決定力	「妹の進路決定」	58
	リスク分析力	「犬小屋づくり」	73
行動力	実行力	「アイスホッケーのスターになるために」	48



-3 しごとカ道場 ～思考力を高める対話型トレーニング～

「しごとカ道場」は、多様なジャンルの人が集い、交流する他流試合の場です。定員 10 名の少人数の参加者で、普遍的なテーマについてじっくりディスカッションを行い、本質的な理解を深め、グローバルなしごと力を磨きます。平成 25 年度は 2 回開催しました。

平成 24 年度は、ディベートとディスカッションで構成していましたが、ディスカッションのみの構成へ変更しました。また、継続的な参加で効果があがるトレーニングのため、第 5 回より段位認定をスタート。参加回数に応じて、白帯(1 回)、茶帯(3 回)、黒帯(5 回)の認定証の発行を行っています。

第 5 回 「しごとカ道場」風景



[ディスカッションテーマ]

第 4 回 しごとカ道場 「リーダーシップとは何か」

第 5 回 しごとカ道場 「チームワークとは何か」

[しごとカ道場 認定証]

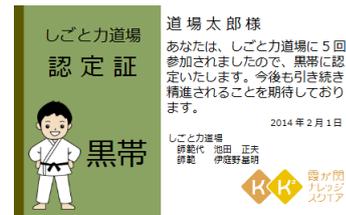


図-22 「しごとカ道場」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洞 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
第4回 しごとカ道場	2013/8/31(土)	11	(8)	(0)	(3)	/	/	/	281	292	
第5回 しごとカ道場	2014/2/1(土)	10	(4)	(5)	(1)	/	/	/	438	448	
合計		21	(12)	(5)	(4)	0	(0)	(0)	719	740	

-4 しごと力向上ライブラリー ～いつでもどこでも学べるしごとに必要な「Skill」「Knowledge」～

仕事や社会活動に必要な知識、スキルの習得に役立つ教材を毎月1本開発公開する「しごと力向上ライブラリー」。いつでも、どこでも学べる教材を無料で学んでいただけます。平成25年度は以下の7講座12単元を開発し、これまでに公開した講座は66講座192単元となっています。講座の企画開発は、講師のみなさんに無償でご協力いただき感謝しております。

図-23 平成25年度公開「しごと力向上ライブラリー」(7講座)



プログラム名	単元名	公開日	講師 (敬称略)	Webページ訪問者
顧客満足 (CS) の基本を学ぶ ～CSはあなたの身近なところにあります～	1. CSIに取り組む背景とそのメリット	2013/4/25(木)	志澤秀一 株式会社文化計画 代表	37
	2. どうしたらお客さまに「満足」していただけるか	2013/7/25(木)		
	3. 身近なところからできるCS	2013/8/29(木)		
今すぐはじめるBCPシリーズ	1. 事例から見ると新型感染症のBCP	2013/5/30(木)	秋月雅史 株式会社レックスマネジメント 代表取締役	508
	2. 事例から見ると地震のBCP	2013/9/26(木)		
	3. すべての災厄に対応するBCPとは？	2014/2/27(木)		
知っておきたい熱中症 ～基礎知識と予防対策～		2013/6/27(木)	(AVCC)	140
世界(グローバル)の中で仕事をしていくために	世界(グローバル)の中で仕事をしていくために	2013/10/31(木)	野田弘子 プロビティコンサルティング株式会社 代表取締役 伊庭野基明 グローバルキャリアカウンセラー ビジネスコーチ	105
苦情・クレーム対応入門編 ～お客様のお申し出に的確に対応できますか～	2. 苦情・クレームについてどれだけご存知ですか？	2013/11/28(木)	地村健太郎 日本アイラックスールスマネジメント株式会社	295
あなたらしさは ～強みの構造～	強みの構造①	2013/12/26(木)	早坂 明美 TEKITO STYLE研究所/キャリアカウンセラー (CDA)	212
	強みの構造②	2014/1/30(木)		
スマートフォンのセキュリティ対策	ビジネス利用のリスクと対策	2014/3/27(木)	大西 周 情報セキュリティアドバイザー	106

-5 カウンセリングプログラム ～経験豊かな専門家にキャリアについて相談～

平成 25 年度には 23 名の方にカウンセリングを実施しました。年齢別では、20～34 歳のアソシエイト層が 6 割、相談事項については、転職が 6 割となっています。

カウンセラーは特定非営利活動法人日本キャリア開発協会(JCDA)と提携し、JCDA キャリア・ディベロップメント・アドバイザーの方に主に担当していただいております。月曜日から金曜日まで週 5 日、16:00 以降 4 コマ(約 45 分)となっています。初回無料、2 回目以降は有償(4,320 円 税込/平成 25 年 1 月より)。

図-24 平成 25 年度 キャリアカウンセリング実施状況(23 名)

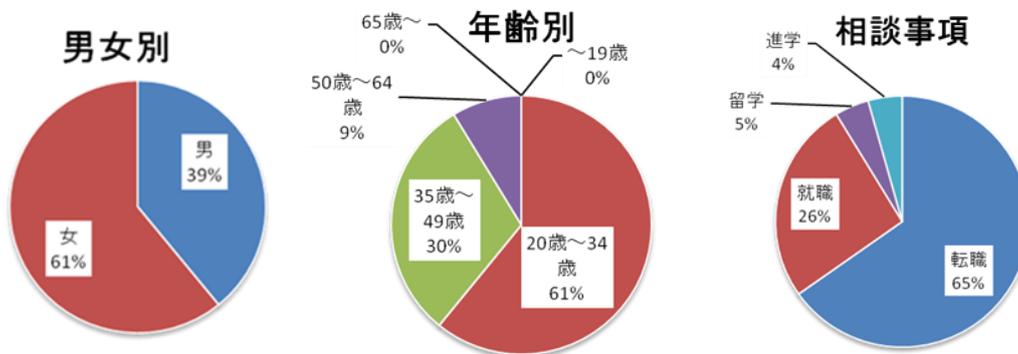


図-25 キャリアカウンセラー（平成 26.3.31 現在/敬称略）



月曜日: 堀田治見 火曜日: 徳橋英治 水曜日: 垣内啓江 木曜日: 池田秀治 金曜日: 田代理恵 アドバイザー: 伊庭野基明

カウンセラー		担当曜日
堀田治見	株式会社ビジネスパラダイム(日本)代表取締役	月曜日
徳橋英治	JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	火曜日
垣内啓江	JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	水曜日
池田秀治	JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	木曜日
田代理恵	JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	金曜日
伊庭野基明	グローバルキャリアカウンセラー	アドバイザー

-6 キャリアカフェ

カウンセリングプログラムのカウンセラーのみなさんと一緒に企画しているプログラム。ユニークな経歴の方々をメンターとして招き、キャリアについて気軽に語り合う場です。司会者と10人程度の参加者で率直な質疑と交流を行います。今年度は5回開催しました。

キャリアカフェ風景



図-26 「キャリアカフェ」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洲 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
第7回 中島弘幸さん (マジシャン)	2013/5/23(木)	12	(6)	(1)	(5)					328	340
第8回 山崎美和氏 (「ヴォイス」キャリアカウンセラー)	2013/7/25(木)	13	(5)	(0)	(8)					513	526
第9回 平井 俊宏さん (有限会社グローイング 代表)	2013/9/12(木)	5	(5)	(0)	(0)					269	274
第10回 駒崎 クララさん (株式会社KoLabo 代表)	2013/11/21(木)	16	(5)	(6)	(5)					473	489
キャリアカフェ特別編 椎木 里佳さん (株式会社AMF 代表取締役/女子高生起業家)	2014/2/17(月)	11	(5)	(5)	(1)					466	477
合計		57	(26)	(12)	(19)	0	(0)	(0)	(0)	2,049	2,106



第7回 中島弘幸さん



第8回 山崎美和さん



第9回 平井 俊宏さん



第10回 駒崎クララさん



特別編 椎木 里佳さん

-7 KK²good books ～KK²おすすめ書籍情報～

よい本を読みたいが時間がなかなかとれないという方に、KK² のおすすめ書籍を紹介し読書するきっかけを提供するプログラムです。紹介する書籍は、(1)人と人の絆、地域の再生、(2)しごと力向上・エキスパートと学ぶ、(3)社会の課題を担うアクティブシニアを応援、という三つの視点で厳選し、500文字程度の紹介文を提供しています。平成25年度も毎月10冊、年間120冊を紹介しました。これまでに紹介した書籍は300冊となりました。

-8 イノベーションプログラム ～産学官連携による大学教育改革プログラム～

全国の大学における実践的・先進的な取り組みの発表と連携・交流の場として、これまで16回開催してきました。今年度は、「やる気」「モチベーション」をキーワードに、伊藤健二主席研究員と横塚麻里氏(カシオヒューマンシステムズ株式会社)より、実際の調査結果を交え民間企業の事例を発表していただきました。

図-27 「イノベーションプログラム」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洲 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
第17回モチベーションで動きはじめる主体的・能動的な学び —1万人調査から分かった、年収別主たる動機—	2013/10/4(金)	13	(9)	(4)	(0)	7			(7)	364	384
合計		13	(9)	(4)	(0)	7	(0)	(0)	(7)	364	384

(4) 社会の課題を担うアクティブシニアを応援

この国の経済生活基盤の再生を図るには、「シニア」の経験と知恵と力が必要不可欠です。社会の課題解決にチャレンジする元気な「シニア」の活動を応援します。

-1 生涯現役版「エキスパート・スタジオ」

現役を引退後、新たなフィールドでまたこれまでの経験を活用して課題解決に活躍するシニアをゲストに迎え、人生二周目のやりがい・生きがいやこれからの夢などを語っていただきます。「生涯現役社会」といわれる一方、実際には社会に受け皿が少ないのが実情です。活躍するシニアの方々を紹介する「エキスパート・スタジオ」を積み上げていくとで、生涯現役のロールモデルを見つけたいと考えています。

平成 25 年度は、海外勤務、一部上場企業の役員を経て定年退職後、僧侶の修行を積み長野県開眼寺の住職となった柴田文啓さん、42 歳から声楽の勉強をスタートしソプラノ歌手となった塩谷靖子さんのお二人をゲストに迎えました。お二人とも 70 歳を超えて生涯現役として活躍されています。

*「P.14 (3)しごと力向上・エキスパートと学ぶ -1 キャリア教育プログラム「エキスパート・スタジオ」の一環でアクティブシニアをご紹介します。

図-28 生涯現役版「エキスパート・スタジオ」参加者

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末梢地区 公民館 (衛星)	長瀬 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
第29回 柴田 文啓 さん (僧侶)	2014/1/30(木)	35	(14)	(14)	(7)	30	(6)	(8)	(16)	589	654
第30回 塩谷靖子さん (ソプラノ歌手)	2014/3/25(火)	23	(6)	(10)	(7)	21	(1)	(5)	(15)	249	293
合 計		58	(20)	(24)	(14)	51	(7)	(13)	(31)	838	947



第 30 回 塩谷靖子 さん



第 29 回 柴田文啓 さん

図-29 生涯現役版「エキスパート・スタジオ」ゲストコンピテンシー

プログラム	人間力				知・考力				行動力
	自己 認識 力	マ ネ ジ メ ン ト カ	共 感 力	ケ コ ミ シ ョ ニ ン カ	状 況 把 握 力	原 因 究 明 力	選 択 決 定 力	リ ス ク 分 析 力	実 行 力
第29回 柴田文啓 さん (僧侶)		●							●
第30回 塩谷靖子さん (ソプラノ歌手)		●		●					

-2 KK²オリジナル DVD ライブラリ頒布～生涯現役版「エキスパート・スタジオ」～

「エキスパート・スタジオ」は Web で公開していますが、DVD のご要望が高いプログラムを「KK²オリジナル DVD ライブラリ」として頒布しています。

現在は、地域再生をテーマに活躍している第 22 回 高野 誠鮮さん(石川県羽咋市役所)、第 17 回 豊重哲郎さん(やねだん公民館館長)のエキスパートスタジオ、そして豊重さんのインタビューをまとめた「地域再生からニッポン再生」の 3 タイトルを頒布しています。

DVD ジャケット



図-30 KK²オリジナル DVD ライブラリ 作品(税込)

タイトル名	時間	頒布価格
第22回 高野 誠鮮さん(地方公務員)	56分05秒	3,000
第17回 豊重哲郎さん(やねだん公民館館長)	64分35秒	3,000
地域再生からニッポン再生 豊重哲郎さんへの10の質問	27分36秒	2,000

(5) 日本文化に親しむ交流事業(KK²文化プログラム)

日本文化に親しみ、人と人との交流の場を提供する「KK²文化プログラム」は、文化庁「[霞が関から文化力プロジェクト](#)」事業として展開しています。



寄席や音楽、映画、食文化などをテーマにしたプログラムを提供し、ビジネスパーソンが文化に親しむ機会と交流の場を提供しています。一部のプログラムは、大船渡市「デジタル公民館まっさき」事業と連動し、大船渡市末崎地区公民館および陸前高田市長洞元気村仮設住宅集会場にライブ配信を行っています。

-1 霞が関寄席

若手の落語家、講談師の方々に高座に上る機会を提供し応援するプログラムです。今年度は、講談、落語、マジックショーなど12回開催し、KK²会場には422名の方、遠隔会場には94名の方にご参加いただきました。

図-31 「霞が関寄席」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洞 元気村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
四月霞が関寄席 神田すずの講談ってこんな話もあるんです！	2013/4/26(金)	20	(3)	(4)	(13)	3	(3)	(0)		54	77
五月霞が関寄席 馬吉・駒与志二人会	2013/5/29(水)	93	(38)	(30)	(25)	9	(5)	(4)		244	346
六月霞が関寄席 今そこ演芸会	2013/6/19(水)	23	(6)	(12)	(5)	15	(4)	(11)		403	441
七月霞が関寄席 金原亭若手一門会	2013/7/23(火)	20	(3)	(9)	(8)	7	(3)	(4)		275	302
八月霞が関寄席 霞が関笑いの陣	2013/8/30(金)	15	(2)	(6)	(7)	11	(4)	(7)		348	374
九月霞が関寄席 立川談慶霞が関独演会	2013/9/18(水)	21	(6)	(10)	(5)	3	(1)	(2)		215	239
十月霞が関寄席 金原亭若手一門会	2013/10/30(水)	21	(6)	(7)	(8)	5	(1)	(4)		376	402
十一月霞が関寄席 今そこ演芸会	2013/11/29(金)	12	(3)	(7)	(2)	13	(2)	(11)		280	305
十二月霞が関寄席 馬吉・駒与志二人会	2013/12/4(水)	96	(45)	(30)	(21)	8	(3)	(5)		546	650
新春霞が関寄席 マジシャン 中島 弘幸	2014/1/22(水)	38	(3)	(7)	(28)	7	(4)	(3)		672	717
二月霞が関寄席 金原亭若手一門会	2014/2/26(水)	17	(9)	(0)	(8)	6	(1)	(5)		399	422
三月霞が関寄席 立川談慶霞が関独演会	2014/3/26(水)	46	(2)	(10)	(34)	7	(3)	(4)		201	254
合計		422	(126)	(132)	(164)	94	(34)	(60)	(0)	4,013	4,529

-2 震が関ミュージックサロン

一流の演奏家による音楽やカルチャー、伝統芸能に親しむプログラムとして、株式会社ミュウカルと共同企画、開催をしています。海外で活躍する日本人演奏家や、触れる機会が少ない日本の伝統芸能や古典芸能の演奏家を招いたコンサートです。演奏後、演奏家と参加者との交流会も実施しています。今年度は、古典音楽やクラシック、ろう者の方の手のサインによる音楽会など4回開催しました。

図-32 「震が関ミュージックサロン」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洲 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
第15回 三味線・笛・尺八の世界 ～古典から現代まで～	2013/4/12(金)	54	(2)	(5)	(47)	17	(7)	(10)		192	263
第16回 米内山明宏・佐藤慶子 ～手のアート、見る音楽、聴く音楽～	2013/7/26(金)	44	(0)	(9)	(35)	7	(7)			559	610
第17回 俊英たちによる魅力の弦楽トリオ	2013/12/9(月)	35	(4)	(3)	(28)	2	(1)	(1)		646	683
第18回 ソプラノ&バリトンによるおもしろコンサート 夜想曲～歌と語りで綴る《春》～	2014/3/19(水)	43	(4)	(4)	(35)	4	(4)	(0)		393	440
合計		176	(10)	(21)	(145)	30	(19)	(11)	(0)	1,790	1,996

-3 DREAMS ALIVE MUSIC!! いつでも夢と音楽を

東日本大震災直後より被災地でのボランティア演奏活動を続けてきた芸術家とKK2との出会いで実現したプログラム。「子どもの夢を叶える基金」設立のためのチャリティコンサートを開催しました。

図-33 「震が関ミュージックサロン」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洲 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
DREAMS ALIVE MUSIC!! いつでも夢と音楽を 第1回 「秋のノスタルジア ～月に寄せる歌とアコース」	2013/9/27(金)	41	(4)	(4)	(33)	10	(4)	(6)		605	656
合計		41	(4)	(4)	(33)	10	(4)	(6)	(0)	605	656

-3 ワインセミナー

世界各地のワインを取上げ、世界のチーズとの組み合わせについて、初心者向けに気軽に学び、異業種の方々との交流をする場を提供しました。

図-34 「ワインセミナー」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洲 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
特別プログラム「プレミアムワインを楽しむ」 ボルドーの最高峰ワインを味わおう	2013/5/30(木)	29	(10)	(17)	(2)					286	315
初夏に美味しい! さわやかなワインとチーズの組み合わせ	2013/6/28(金)	26	(14)	(11)	(1)					632	658
深まる秋にぴったりのワインとチーズの組合せ	2013/10/11(金)	26	(17)	(7)	(2)					448	474
桜の季節に楽しむチーズとワイン	2014/3/7(金)	27	(19)	(6)	(2)					243	270
合計		108	(60)	(41)	(7)	0	(0)	(0)	(0)	1,609	1,717

-4 震が関シアター+トークイベント

自主上映会での公開を目指し製作されているドキュメンタリー映画、教育・文化映画に上映の機会を提供、自主上映会や製作団体等との共催プログラムとして開催するプログラム。平成 25 年度は、長野県佐久市の佐久総合病院が、若月病院長と戦後より取り組んできた農村地域医療をテーマとした「医す者として～映像と証言で綴る農村医療の戦後史～」を上映。トークイベントは、共催である「医療振興会どこでもクリニック」の坪田康佑氏をファシリテーターに、鈴木正義氏(株式会社グループ現代 プロデューサー)、小池 宙氏(慶應義塾大学医学部漢方医学センター)、河合博氏(市民会議 プラットフォーム代表)を招いて行いました。

図-34 「震が関シアター+トークイベント」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末崎地区 公民館 (衛星)	長洲 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
「医す者として ～映像と証言で綴る農村医療の戦後史～」	2013/6/21(金)	51	(2)	(29)	(20)	5	(3)	(2)		853	909
合計		51	(2)	(29)	(20)	5	(3)	(2)	(0)	853	909

-5 江戸 TOKYO 散歩～広重「名所江戸百景」と東京の今～

英語/韓国語/中文簡体/中文繁体版公開

KK² 開設記念に制作したオリジナル作品「江戸 TOKYO 散歩」は、歌川広重の最高傑作といわれる「名所江戸百景」から春夏秋冬の 12 景をモチーフに紹介、江戸と現在の東京の街なみ、人々の営みを映像に収めています。広く世界の方に向けて東京の魅力を発信するために、youtube での配信も行っています。動画視聴回数は、3,349 回となっています。

江戸 TOKYO 散歩 Web 画面
<http://edo-tokyo-sanpo.com/>



図-35 「江戸 TOKYO 散歩」動画視聴回数

動画視聴回数	日本語	英語	韓国語	中文簡体	中文繁体	合計
プロローグ	241	71	54	14	25	405
Vol.1「虎の門外あふひ坂」(虎ノ門)	331	42	42	20	45	480
Vol.2「浅草金龍山」(浅草)	123	22	23	31	26	225
Vol.3「湯しま天神坂上眺望」(湯島)	216	16	21	10	21	284
Vol.4「する賀てふ」(日本橋三越前)	94	29	60	25	106	314
Vol.5「山下町日比谷外さくら田」(日比谷)	95	17	29	24	14	179
Vol.6「飛鳥山北の眺望」(王子・飛鳥山)	112	12	29	13	21	187
Vol.7「大はしあたけの夕立」(新大橋)	130	22	25	10	19	206
Vol.8「堀切の花菖蒲」(堀切)	151	38	18	20	31	258
Vol.9「はねたのわたし 辨天の社」(羽田)	52	15	22	4	7	100
Vol.10「両国花火」(両国)	60	41	26	9	11	147
Vol.11「京橋竹がし」(銀座)	83	11	116	9	30	249
Vol.12「四ツ谷内藤新宿」(新宿)	198	31	55	5	26	315
合計	1,886	367	520	194	382	3,349

(6) その他(協賛プログラム)

情報産業三田会「ネット選挙活動について」、サンケイリビング新聞社主催「秋の生涯学習ウィーク 2013「働くあなたのための講座」、公益財団法人日本余暇文化振興会主催「温泉セミナー 温泉その神秘の力!!」に、会場提供等を行い協賛しました。

図-36 「協賛プログラム」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者合計	属性内訳			遠隔会場 参加者合計	会場別内訳			Webページ 訪問者	合計
			メンバー	Web 会員	一般		末梢地区 公民館 (衛星)	長洲 元氣村 (衛星)	職場・自宅 (ライブ配信)		
ネット選挙運動について (主催:情報産業三田会)	2013/9/11(水)	26	-	-	(26)	0				19	45
秋の生涯学習ウィーク 2013「働くあなたのための 講座」 脳パワーを上げて、仕事を120% UP! (主催:サンケイリビング新聞社)	2013/9/24(火)	12	-	-	(12)	4			(4)		16
秋の生涯学習ウィーク 2013「働くあなたのための 講座」 心とからだのバランスについて考えよう (主催:サンケイリビング新聞社)	2013/9/25(水)	13	-	-	(13)	6			(6)		19
温泉教授「松田忠徳」温泉セミナー 「温泉その神秘の力!!」 (共催:公益財団法人 日本余暇文化振興会、日本 源泉かけ流し温泉協会、KK2)	2013/12/11(水)	54	-	-	(54)	0				31	85
合計		105	(0)	(0)	(105)	10	(0)	(0)	(10)	50	165

(7)Web サイト・メールマガジン等による情報発信他

-1 KK²Web サイトでの情報発信

KK²の自主企画プログラムは、収録を行い Web コンテンツとして公開し、いつでも誰でも無料で学べる環境を提供しています。また、KK² コンピテンシー「しごと力」カテゴリで整理し公開しています。

また、現在 Web サイトのリニューアル作業を進めています。コンテンツのスマートフォン、タブレット対応、学習記録を蓄積する(e ポートフォリオ)機能、プログラムへの学習者の評価(アンケート)取得機能、レンタルスペース予約状況確認と利用申し込み機能などを追加予定です。平成 26 年 7 月に公開予定です。

KK² Web サイト画面



-2 霞が関ナレッジスクエア facebook ページ

KK²Web サイトと連動し、ゆるやかなファンとの交流を促進するために「facebook ページ」を運営しています。各種プログラムの告知、出演者からのメッセージ、エキスパート倶楽部のメニュー紹介などタイムリーな情報を発信しています。

KK² Facebook 画面



-3 メルマガ「メッセージ from KK²」発行(毎週金曜日)

Web 会員向けにメールマガジン「メッセージ from KK²」を発行しています。自主プログラムの新着情報や、オンデマンドコンテンツの公開などをお届けしています。

平成 25 年度は、第 266～第 316 号の 50 号を発行しました。

KK² メルマガ「メッセージ from KK²」画面



(8) その他運営

-1 霞が関ナレッジスクエア運営委員会 開催

平成 25 年度運営委員会は、H24 年度事業報告および H24 年度事業計画を平成 25 年 5 月 8 日に、平成 25 年度上半期報告を平成 25 年 11 月 6 日に実施しました。なお、プログラム開発委員会は今年度開催しませんでした。

霞が関ナレッジスクエア運営委員(敬称略)

委員	渡部 俊也	東京大学政策ビジョン研究センター教授/ 東京大学先端科学技術研究センター教授
	福田 猛	一般社団法人大学技術移転協議会 事務局長 霞が関7号館 PFI 株式会社 新日鉄住金エンジニアリング株式会社/大成建設株式会社/ 東京建物株式会社/株式会社久米設計
	久保田了司	一般財団法人高度映像情報センター 理事長 霞が関ナレッジスクエア 代表
	伊庭野基明	一般財団法人高度映像情報センター 理事 グローバルキャリアカウンセラー ビジネスコーチ
	伊藤 健二	霞が関ナレッジスクエア 主席研究員 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任准教授

オブザーバー 文部科省大臣官房会計課 管理班

事務局 一般財団法人高度映像情報センター 霞が関ナレッジスクエア事務局

-2 AID ステーション活動

3.11 東日本大震災発災時に KK² のスタジオ・ラウンジ・エキスパート倶楽部のすべてのスペース・設備・PC/ネット環境・保有する水食料を提供し、帰宅困難者に対する AID ステーション活動を実施しました。この経験を踏まえ、引き続き大規模災害時に AID ステーションとして活動できるよう体制を継続的に整えています。

Ⅲ コンサルティング事業

(1) 情報システムコンサルティング業務

-1 基幹系システム再構築に係るコンサルティング(東京都青梅市)

現行の汎用機を用いた基幹系システムの再構築に際し、次期オープン系システムに求める要求機能の精査、調達仕様書等作成、業者選定にかかる審査基準作成等について支援を行い、次期システムの円滑な導入を図りました。

-2 情報システム最適化調査及び IT ガバナンス構築支援(山梨県笛吹市)

IT に関する企画・導入・運用について、継続的に最適化を図ることで、効率的、効果的、経済的なシステム運営を目指し、安全安心な住民サービスの向上を図ることを目的にコンサルティングしました。

-3 ネットワークシステムサーバ及び図書館システムサーバの更新設計、電話交換機の更新設計(山梨県市川三郷町)

-4 収納事務システム運用コンサルティング、中央公民館の移転に伴う情報システム移設等のコンサルティング業務(山梨県甲州市)

(2) ネットワーク構築コンサルティング業務

-1 次期電話ネットワーク実施設計業務(東京消防庁)

既設の電話を IP 化し、事務系ネットワークと回線統合することで、運用コスト削減を図りました。

-2 公衆無線 LAN 環境導入計画策定および学校ネットワーク構築方針コンサルティング(山梨県市川三郷町)

山梨県市川三郷町において、公衆無線 LAN 環境の整備について、住民の利用想定やパソコン市場の動向等も視野に入れた、導入計画を作成しました。また、学校ネットワークについても、将来の生徒一人一台パソコンに対応できるようなネットワーク構築方針をコンサルティングしました。

-3 病院情報システム共同利用コンサルティング(山梨県峡南北部地域)

山梨県峡南北部地域において、病院のネットワークを共有化し、情報システムを共同利用するためのコンサルティングを行いました。

-4 施工監理業務(広島県安芸高田市)

約 12,000 の全世帯へ FTTH 工事を行うにあたり、施工監理業務を行いました。

(3) 防災・消防関連コンサルティング業務

-1 消防・防災無線等のデジタル化構築にあたり、以下の設計及びコンサルティング業務を行いました。

- ① 北海道岩見沢地区消防事務組合救急デジタル無線実施設計業務
- ② 北海道浦河町デジタル同報系防災行政無線実施設計業務
- ③ 埼玉県川越市防災行政無線基本計画策定業務
- ④ 埼玉県熊谷市固定系防災行政無線デジタル化計画・調査業務
- ⑤ 東京都北区同報系防災行政無線回線調査業務
- ⑥ 東京都練馬区同報系防災行政無線デジタル化実施設計業務
- ⑦ 東京都日野市同報系防災行政無線デジタル設計業務
- ⑧ 東京都東久留米市同報系防災行政無線デジタル化基本設計及び実施設計業務
- ⑨ 神奈川県川崎市港湾同報系防災行政無線設備実施設計業務
- ⑩ 神奈川県大和市防災行政無線施設デジタル化整備実施設計業務
- ⑪ 長野県軽井沢町同報系防災行政無線デジタル化工事実施設計業務
- ⑫ 長野県喬木村デジタル同報系防災行政無線設計業務
- ⑬ 兵庫県朝来市同報系防災行政無線実施設計委託業務
- ⑭ 岡山県玉野市防災行政無線整備基本設計及び実施設計業務
- ⑮ 高知県香美市災害時情報伝達システム整備基本構想策定業務
- ⑯ 福岡県北九州市同報系防災行政無線整備工事設計業務
- ⑰ 福岡県筑前町防災行政無線基本設計及び実施設計業務
- ⑱ 長崎県西海市防災行政無線デジタル化更新整備実施設計業務
- ⑲ 宮崎県日向市同報系防災行政無線施設実施設計業務
- ⑳ 鹿児島県長島町同報系防災行政無線整備事業実施設計業務

-2 消防・防災無線等の設備工事にあたり、以下の施工監理業務などを行いました。

- ① 茨城県常総市防災行政無線設備整備工事監理業務
- ② 埼玉県松伏町防災行政無線デジタル化改修工事監理業務
- ③ 埼玉県鳩山町防災行政無線デジタル化工事監理業務
- ④ 東京都町田市同報系防災行政無線再構築工事監理業務
- ⑤ 東京都東村山市同報系防災行政無線機器設置工事監理業務
- ⑥ 東京都武蔵村山市無線放送施設更新工事に伴う工事監理業務
- ⑦ 神奈川県川崎市同報系防災行政無線設備デジタル化工事施工監理業務
- ⑧ 山梨県身延町防災行政無線施設デジタル化更新工事施工監理業務
- ⑨ 長野県池田町移動系防災行政無線整備事業監理業務
- ⑩ 長野県辰野町防災行政無線デジタル化工事設計業務

- ⑪ 長野県阿智村デジタル同報系防災行政無線工事監理業務
- ⑫ 長野県喬木村デジタル同報系防災行政無線工事監理業務
- ⑬ 長崎県川棚町防災行政無線整備工事監理業務
- ⑭ 宮崎県日向市同報系防災行政無線施設施工監理業務
- ⑮ 鹿児島県霧島市防災行政無線統合デジタル化整備工事監理業務
- ⑯ 鹿児島県指宿市デジタル防災行政無線設置工事監理業務
- ⑰ 鹿児島県南種子町同報系防災行政無線デジタル化整備工事監理業務

-3 防災関連設備更新にあたり、以下のコンサルティング業務を行いました。

- ① 足立区防災センター設備改修に伴うコンサルティング業務
- ② 豊島区庁舎移転に伴う防災設備更新コンサルティング業務

(4) 教育・文化施設や企業等の施設におけるコンサルティング業務

- 1 会議室の映像システムの設計・施工(国立公文書館)
- 2 デジタルサイネージシステム更新にあたり設計・施工(松戸市文化会館)
- 3 80年記念館のAVシステムの設計・施工(学校法人昭和女子大学)
- 4 防犯カメラシステムなどの設計・施工(学校法人松本歯科大学)
- 5 本社ビル及び Amway Plaza Osaka 会議室の AV システムの設計・施工
(日本アムウェイ合同会社)

(5) 地域活性化コンサルティング業務

-1 地域情報化計画の作成(長野県安曇野市)

住民の快適な通信環境、情報リテラシーの向上、安心・便利な生活といった視点から、市の情報政策についての現状と課題を検証し、その解決を図ることを目的としました。

-2 ICTを活用した新たな街づくりの助言業務(島根県安来市)

今後導入されるマイナンバー制度の個人番号カードを利用した地域の活性化の取り組みについて、類似事例研究や今後の方向性検討を行いました。

(6) 情報セキュリティコンサルティング業務

-1 情報セキュリティ外部監査(東京都府中市)

脆弱性に関して実効性のある対策を助言するとともに、情報セキュリティハンドブックを作成し、セキュリティに対するリテラシーの向上を図りました。

-2 情報セキュリティ外部監査及び内部監査のための監査員研修(山梨県笛吹市)

-3 職員を対象とした情報セキュリティ研修(山梨県甲州市)

-4 ICT 部門における業務継続計画(BCP)の作成(山梨県甲斐市)

大規模な災害、事故が発生した場合でも、中断することのできない優先すべき重要業務を特定し、事前のバックアップ準備やリスク軽減措置、事後の災害時応急対応、復旧手順の明確化、指揮命令系統の確保等の計画を作成しました。

(7) プライバシーマーク認定審査業務

経済産業省が普及・啓蒙している、個人情報保護に関する第三者認定制度「プライバシーマーク制度」の認定について、(一財)日本情報経済社会推進協会及び(一財)放送セキュリティセンターに対し、審査支援業務を行いました。

IV 運用保守等業務支援事業

(1) 情報システム運用支援業務

-1 国際 TV 会議システムの運用業務(独立行政法人国際協力機構(JICA))

TV 会議システムの機能を最大限に活用し、より効果的かつ効率的な技術協力、有償資金協力、無償資金協力等の JICA 事業を実現すること及び事業の機会拡大に資することを目的としました。

-2 電算システムの運用支援業務(山梨県甲州市)

住民情報系システムについては、今後の法改正や制度改正等に伴うシステム更新支援を行い、保守業者と連携し安定したシステム運用を助言しました。

-3 ICT 運用コンサルティング業務(山梨県上野原市)

地域イントラネット、電算系システム、FTTH 網など ICT 全般の運用に関して、現状調査を行い、今後の最適な運用及びシステム更新について助言を行いました。

-4 生涯学習情報提供システム「まつどまなびいネット」のサーバ管理、更新、ログ分析等運用支援業務(千葉県松戸市)

(2) 遠隔教育・e-ラーニングシステムの運用業務

NPO 法人日本不動産カウンセラー協会において、教材制作および e ラーニングシステムの運用業務を行いました。霞が関ナレッジスクエアで実施した「平成 25 年度不動産戦略アドバイザー認定研修」を収録し、e ラーニング教材を制作。平成 25 年 10 月より約 4 カ月、e-ラーニングシステムの運用を行いました。

(3) システム保守業務

-1 文化会館ホール映像収録システムなどの保守管理業務(千葉県松戸市)

-2 ホールや視聴覚室の AV システムの保守管理業務(学校法人昭和女子大学)

-3 会議室などの AV システムの保守管理業務(学校法人松本歯科大学)

-4 情報システムの保守管理業務(学校法人愛知大学東京事務所)

V 教材企画制作事業

(1)映像教材の企画制作普及

全国社会保険労務士会連合会運営のeラーニングサービス「社会保険労務士研修システム」において教材制作を行いました。

(2)生涯学習情報提供システムの企画

松戸市文化会館にセンターサーバーを配置し、館内5ヶ所、松戸市市内2ヶ所(市役所、JR松戸駅東西通路)の表示機に芸術文化情報を提供するデジタルサーネージシステムの企画を行いました。

VI 運営に関する事項

(1) 役員等名簿

理事長	久保田了司	当財団代表理事
常務理事	久保田庸弘	当財団業務執行理事
理事	清水 康敬	東京工業大学 監事(常勤)・名誉教授 工学博士
	永岡 慶三	早稲田大学 人間科学学術院 教授
	伊東信一郎	ANA ホールディングス(株)代表取締役社長
	正殿 博章	ニッセイ保険エージェンシー(株)代表取締役社長
	世木 茂	(一社)日本能率協会 顧問
	佐野 元昭	(公財)日本余暇文化振興会 理事長
	伊庭野基明	グローバルキャリアカウンセラービジネスコーチ
	馬場 弘子	(株)サンカントサンク 代表取締役
監事	鈴木 重文	弁護士
評議員	米里 文明	(株)インフィニトラベルインフォメーション 前代表取締役社長
	稲葉 徹	(株)稲葉製作所 代表取締役
	大串 夏身	昭和女子大学 大学院生活機構研究科 特任教授
	唐澤 誠	(株)唐澤誠建築音響設計事務所 代表取締役
	福原 美三	明治大学 研究・知財戦略機構 特任教授

(2) 会議等の開催

-1 第1回理事会(臨時)

開催日:平成25年4月1日
開催場所:霞が関ナレッジスクエア
主な議題:事務所移転登記

-2 第1回運営委員会(定例)

開催日:平成25年5月8日
開催場所:霞が関ナレッジスクエア
主な議題:平成24年度活動報告及び平成25年度活動計画

-3 第2回理事会(通常)

開催日:平成25年5月27日
開催場所:霞が関ナレッジスクエア
主な議題:平成24年度事業報告・決算報告 / (株)メディアリンクとの取引実績

-4 第1回評議員会(定時)

開催日:平成25年6月11日

開催場所:霞が関ナレッジスクエア

主な議題:平成24年度事業報告・決算報告

(株)メディアリンクとの取引実績 / 役員報酬

-5 第2回運営委員会(定例)

開催日:平成25年11月6日

開催場所:霞が関ナレッジスクエア

主な議題:平成25年度活動状況中間報告

-6 第3回理事会(通常)

開催日:平成26年3月13日

開催場所:霞が関ナレッジスクエア

主な議題:平成26年度事業計画・収支予算 / (株)メディアリンクとの取引予定

(3)会員等 (平成26年3月)

賛助会員	29 団体
協賛メンバー	33 団体
法人メンバー	6 団体
個人メンバー	34 名
Web 会員	8200 名

【平成25年度事業報告の附属明細書について】

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載するべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

以上